

第1号様式（第2条関係）

□記入日を入れてください

修学資金貸付申請書兼誓約書

令和 ○年 4月 1日

(宛先) 焼津市病院事業

□必ず申請者が自署

申請者
(自署) 焼津 花子

修学資金の貸付けを受けたいので、焼津市看護学生修学資金貸付規則各の
規定により次のとおり申請します。

なお、貸付けの決定を受けた場合は、焼津市看護学生修学資金貸付規則各の

□貸付終了月は看護学校や大学の卒業予定年月を記入

□貸与を受ける月数×50,000円
2年貸与：24月×50,000円
3年貸与：36月×50,000円
4年貸与：48月×50,000円

貸与を受けようとする期間及び金額		令和○年 4月から令和○年 3月まで (計 36月)		合計金額	1,800,000円
本籍	〒425-8505 焼津市道原1000番地				
住所	〒425-8505 焼津市道原1000番地				
ふりがな	やいづ はなこ				
氏名	焼津 花子				
生年月日	平成○年○月○日	電話番号	090-0000-0000		
養成施設の名称	〇〇看護専門学校				
入学年月日	令和6年4月1日	卒業予定年月	令和9年 3月		
現学年	1年				
貸付けを希望する理由	〇〇〇〇 あなたが貸付を希望する理由を記入してください 〇〇〇〇				
家族の状況	家族の住所	〒425-8505 焼津市道原1000番地			
	電話番号	054-623-3111			
	続柄	氏名	年齢	職業又は勤務先	
	父	焼津 勝男	55	自営業 (職種記入)	
	母	焼津 松子	52	〇〇株式会社 (パート)	
姉	焼津 ゆり	27	△△病院		
妹	焼津 さつき	18	高校生		

□日中連絡の可能な番号を記入

□枠が足りない場合は下の空白に記入

□申請書はなるべく両面印刷をしてください

□片面印刷の場合は、「契印」を押してください

契印の押し方は別紙のとおり

(裏面)

□必ず連帯保証人が自署

□印鑑登録された「実印」

学資金の返還義務が生じます

〒425-8505 焼津市道原1000番地

住所	〒425-8505		
ふりがな	やいづ かつお		印
氏名	焼津 勝男		焼津
申請者との続柄	父	電話番号	090-XXXX-XXXX
生年月日	昭和41年7月3日	職業又は勤務先	自営業(職種記入)
連帯保証人が支払いの責任を負う極度額	□表面の「貸与を受けようとする期間及び金額」欄の合計金額を記入 1,800,000 円		

□日中連絡の可能な番号を記入

□表面の「貸与を受けようとする期間及び金額」欄の合計金額を記入

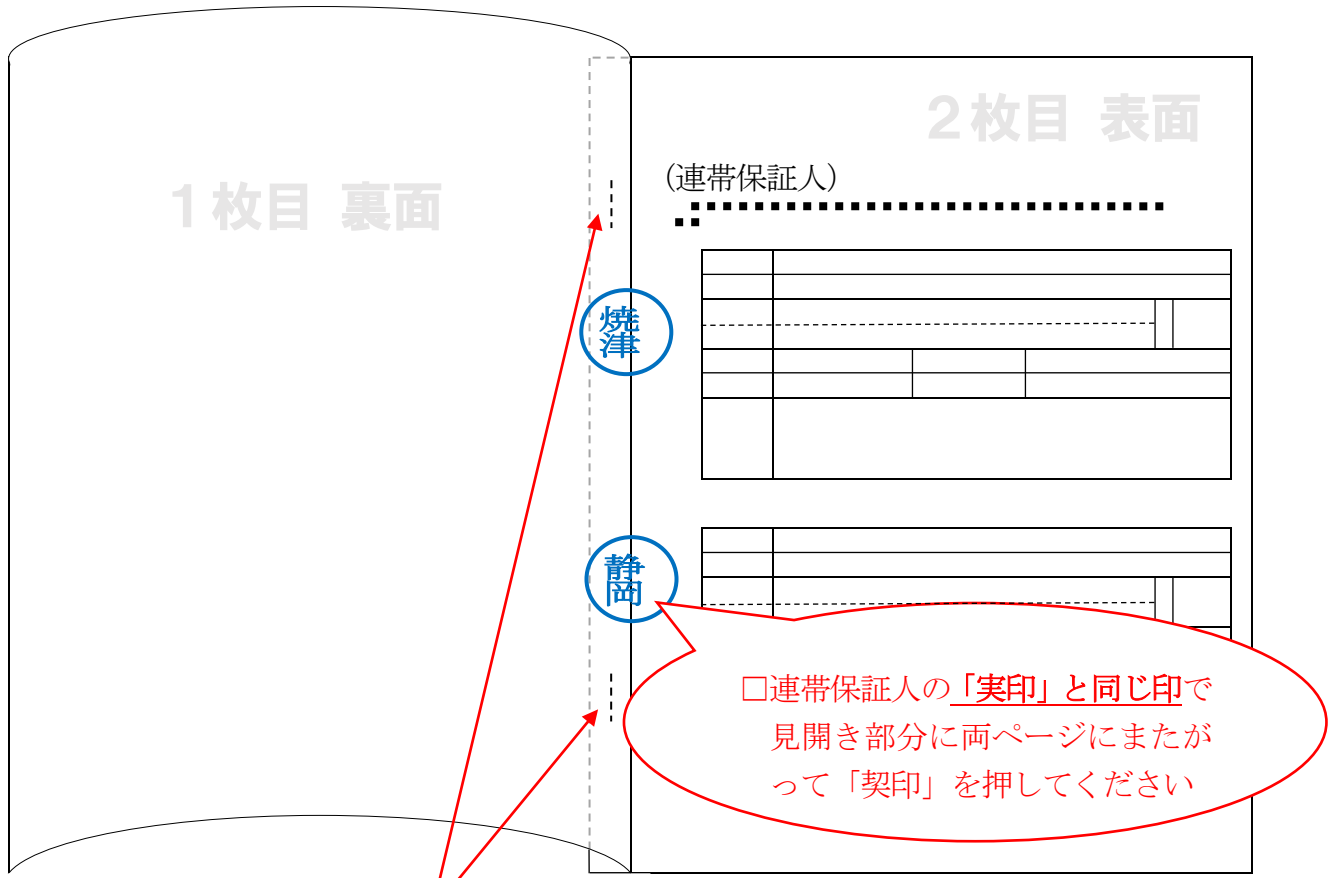
本籍	〒425-0022 焼津市本町2丁目16-31		
住所	〒425-0022 焼津市本町2丁目16-31		
ふりがな	しずおか ふじお		印
氏名	静岡 富士男		静岡
申請者との続柄	叔父	電話番号	090-****-****
生年月日	昭和44年2月2日	職業又は勤務先	公務員
連帯保証人が支払いの責任を負う極度額	□表面の「貸与を受けようとする期間及び金額」欄の合計金額を記入 1,800,000 円		

備考	<p>！注意！ 連帯保証人の一方を親権者とした場合、もう一方は親権者以外としてください (例：叔父、叔母、祖父母 等)</p>
----	--

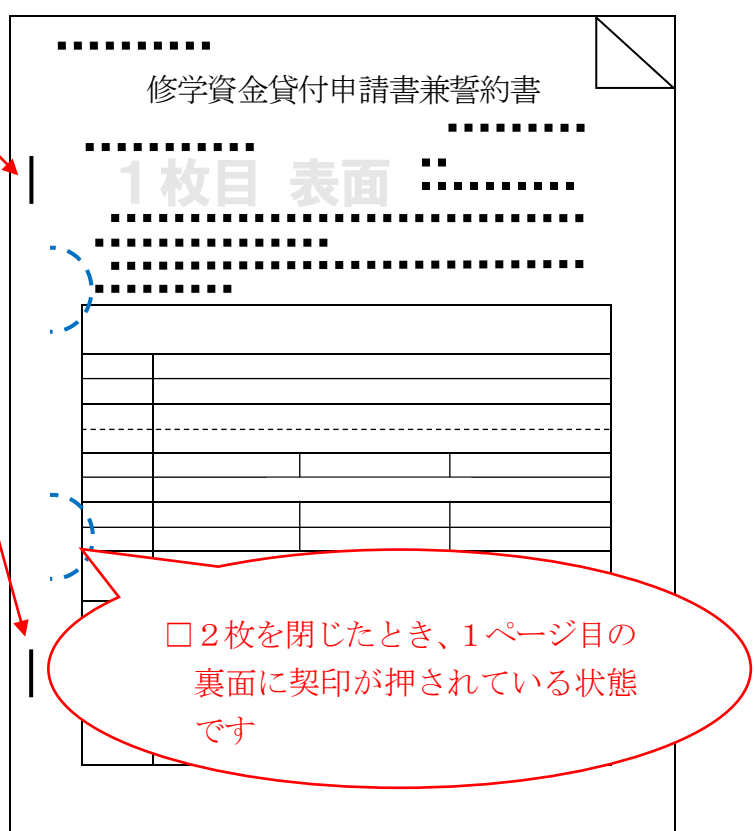
(注意)

- 1 連帯保証人欄への記入は、必ず連帯保証人本人が自署してください。
- 2 連帯保証人は、成年者で独立した生計を営むものとしてください。
- 3 連帯保証人の印欄には印鑑証明書と同一のものを押印してください。
- 4 「連帯保証人が支払いの責任を負う極度額」は、表面の「貸与を受けようとする期間及び金額」欄の合計金額を記入してください。

契印の押し方 (片面印刷で提出する場合)



印刷面を上にして2枚重ね、ホッチキスで留める



提出前に再度ご確認ください

- (1) 修学資金貸付申請書兼誓約書（第1号様式）
 - 両面印刷になっているか／片面印刷の場合、「契印」を押してあるか
 - 【表 面】
 - 記入日が入っているか
 - 申請者名を自署しているか
 - 看護学校や大学の卒業予定年月は正しいか
 - 貸付合計金額は正しいか（貸与を受ける月数×50,000円）
 - 本籍は戸籍抄本又は戸籍登録事項一部証明書と同一のものが記載されているか
 - 住所は住民票抄本と同一のものが記載されているか
 - 申請者本人と日中連絡が可能な番号が記入されているか
 - 【裏 面】
 - 連帯保証人の自署であるか
 - 連帯保証人2名は「成年者で独立した生計を営むもの」であるか
（一方を親権者とした場合、もう一方は親権者以外とすること）
 - 印鑑登録証明書と同一の印であるか
 - 連帯保証人が支払の責任を負う極度額は、表面の記入額と同一額となっているか
- (2) 在学証明書
 - 記入日から3か月以内のものであるか
- (3) 戸籍抄本又は戸籍登録事項一部証明書
 - 申請者（学生）本人のものであるか
 - 記入日から3か月以内のものであるか
- (4) 住民票抄本
 - 申請者（学生）本人のものであるか
 - 記入日から3か月以内のものであるか
- (5) 履歴書
 - 写真を添付しているか
 - 写真は記入日から3か月以内のものであるか
- (6) 連帯保証人の印鑑証明書
 - 修学資金貸付申請書兼誓約書裏面に記載の2名分のものを添付しているか
 - 記入日から3か月以内のものであるか